策定の趣旨

少子化による人口減少、急速な高齢化、グローバル化の進展など社会環境が大きく変容する中、本市におい ても、地域経済の縮小や地方財政の悪化、地域の伝統行事等の担い手の減少、人と人とのつながりの希薄化に よる社会的孤立の拡大など、様々な課題に直面している。「人生100年時代」において誰一人取り残さず、 行政と市民が同じビジョンを持って、社会教育・生涯学習を推進するための計画を策定する。

計画の位置付け

鯖江市デジタル田園都市構想総合戦略

一体的に まちづくりを推進 めがねのまちさばえ ビジョン 2040

教育委員会

第2期教育の振興に 関する施策の大綱 (令和 4~8 年度)

諮問

答申

社会教育委員会

「第2期教育の振興に関する施策の大綱」の実現に 向けた新しい社会教育・生涯学習の推進について (令和6年1月23日答申)

(仮称)鯖江市社会教育・生涯学習推進計画 (令和 7~11 年度)

- ・生涯学習推進に係る基本理念、基本目標の設定
- ・現状分析、課題の抽出
- ・施策の方向性(柱)の立案、各種事業の位置付け

背景・現状と課題

社会情勢の変化

- ・少子高齢化及び人口減少
- ・人生 100 年時代の到来
- ・地域の伝統行事等の担い手の減少
- ・人と人とのつながりの希薄化による 社会的孤立の拡大など



本市の社会教育・生涯学習の課題

- ・公民館利用者数の減少
- ・若年層や勤労世代の公民館等施設の利用状況 の低迷
- ・社会教育関係団体等の会員の高齢化及び会員 数の減少並びに活動の停滞
- ・少子高齢化及び人口減少に伴う地域の衰退
- ・社会教育・生涯学習関連施設・設備の老朽化
- ・社会教育・生涯学習に関する情報発信の不足
- ・幅広い世代の市民の学習ニーズへの対応

「総合戦略」のコンセプト

世界的視野で考え、 地域で行動する 「めがねのまちさばえ」

取り組むべき具体的な施策・事業

- <答申で示された施策>
- ・社会教育・生涯学習に関する概念の意識改革
- ・学校教育と社会教育の連携
- ・社会教育の担い手の拡大
- ・青年層への社会教育のアプローチ
- ・公民館運営協議会の改革
- ・公民館職員の働き方改革

<市長部局との連携を目指した施策の柱>

- ・「人づくり」のための学びの提供
- ・学びの成果を「地域づくり」に活かす仕組みづくり
- ・学びを広げ深める「つながりづくり」のための環境整備

基本理念•基本目標

教育大綱の基本理念

ふるさとさばえに 自信と誇りの 持てる教育

記している。

人づくり・つながりづくり・地域づくりの好循環

操行すべき指針

教育は、個人を豊かにすることに始まり、 社会を豊かにすることを目指す

施策の展開

人づくり・つながりづくり・地域づくりの好循環につながる施策

人づくり

施策の柱Ⅰ

「人づくり」のための 学びの提供

施策① ふるさとを学ぶ

施策② 生きる力を身につける

施策③ 子育てと学校と地域を切れ目なくつなぐ

施策④ 家庭や地域の教育力を高める

施策⑤ 文化遺産を活かすとともに新たな文化を創造する

地域づくり

施策の柱Ⅱ

学びの成果を 「地域づくり」に活かす 仕組みづくり

つながり づくり

施策の柱Ⅲ

学びを広げ、深める 「つながりくり」 のための環境整備 施策⑥ 社会教育の担い手の拡大、青年層へのアプローチ

施策⑦ 地域コミュニティ・ボランティア活動の促進

「市民力」「地域力」を高める学びの向上

施策⑨ 社会教育・生涯学習に関する推進体制の整備

施策⑪ いつでも・どこでも・だれでも・たのしく学べる環境の充実

施策① 人生100年の学びを支える

推進体制·進行管理

□ 鯖江市社会教育・生涯学習推進本部(仮称)

本計画を総合的かつ効果的に遂行するため、「鯖江 市社会教育・生涯学習推進本部(仮称)」を設置し、各 部局等が実施する関連事業の進捗状況等の進行管理

また、「鯖江市社会教育委員会」の意見を聞きなが ら、PDCAサイクル(計画-実行-検証-改善)により、 検証・改善を図ることで、本計画を着実に推進する。

鯖江市社会教育委員会 鯖江市社会教育·生涯学習推進本部 PLAN **CHECK** D0 **ACTION** 計画 改善 実行 検証 各部局等(事業実施主体)